

る。ただし、オミクロン株はかなり長期にウイルスが検出されるので、判断に苦慮する場合もある。

抗原定量検査と遺伝子検査において、変異株出現のたびに検出が可能かどうか話題になるが、現在の検査試薬は概ねS遺伝子（もしくはS抗原）以外の領域を標的としており、さらに、複数の領域を標的としていることから、すでに判明している変異株については十分に対応できている。

抗原定性検査（簡易検査）キットは検査機器が不要で、結果判定までの時間が短いことが利点である。経験された方も多いと思うがウイルス量が多い場合はすぐに陽性と判明するが、感染初期などウイルス量が少ない場合には判定のバンドが見えない場合がある。したがって、抗原定性検査（簡易検査）キットの判定が陰性だからといってコロナウイルスが存在していないということではない。国からもその使用が推奨されている（？）抗原定性検査（簡易検査）キットは、無症状者の検査には推奨されていない。前述したように、検査結果が陰性であってもウイルスの存在を否定するものではないので、症状があれば職場など集団の中に入らず療養していただきたい。症状が続くようであれば再検するか、他の検査法での検査をお勧めしたい。会食においても同様に、そもそも体調不良時に会食することは、会食の相手に対しても飲食店に対してもマナー違反であると認識していただきたい。

おわりに

本シンポジウムは、新型コロナウイルスの変異により動物からヒトへと感染が拡大した実態を学び、ウイルス検査の特性の理解につながった。新型コロナウイルス感染症克服に向けて、医学・獣医学分野のさらなる連携強化が求められる。



【ディスカッションの様子】

一般社団法人
日本臨床内科医会

かかりつけ医のためのWEB講座

対象 医師(会員、非会員の区別なし)

スペシャリストがジェネラリストになるために

健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる「かかりつけ医」に役立つことを学び、ジェネラリストとして一層活躍していただくための重要な知見を共有できるWEB講演会を毎月開催します。

7月のWEB講座は以下の内容で開催します。

配信日時

7/27(水) 参加無料
19:30~21:10

日臨内かかりつけ医のためのWEB講座

①「心不全地域医療連携」 (19:35~)

日本臨床内科医会 学術部循環器班 竹谷 哲

日医生涯教育講座0.5単位 cc12

②「臨床医が知っておきたいB型肝炎、C型肝炎-ガイドラインの活かし方-」 (20:05~)

日本臨床内科医会 学術部消化器班 山田 俊彦

日医生涯教育講座0.5単位 cc27

③「脳卒中基本シリーズ① 脳梗塞の診断と慢性期の内科管理」 (20:35~)

日本臨床内科医会 学術部脳・神経班 田口 博基

日医生涯教育講座0.5単位 cc78

- 日本臨床内科医会 認定医・専門医制度...5単位
- 日医生涯教育講座...1.5単位(cc 12,27,78 各0.5単位)

視聴には参加登録が必要です

日本臨床内科医会ホームページ(<https://japha.jp>)もしくは、
右記QRコードより参加登録をお願いします



主催:一般社団法人 日本臨床内科医会 ■後援:公益社団法人 日本医師会